

◎藤原孝浩

「くしまのまちを」「ついでに」「ま」ちびんをー!



早朝の水揚げ風景。

正直なところ、最初に研修先を聞いたとき、こう思った。「くしま」って、どこやねん? ネットで調べてみると宮崎の南端で、鹿児島と隣同士の市とのこと。なんとなく、安堵した。というのも、希望とかけ離れた所に派遣されることで有名な漁村派遣研修だからだ。入省2年目の職員が農林水産業の現場へ赴き、身をもって体験することで今後の業務に活かすという趣旨の研修であり、9月の1か月、都井は立宇津の小型定置網漁業者さんのところでお世話になりました。

初日、せっかく見知らぬところを訪れるのだからと、前知識を入れずに来てみると、想像以上に田舎だった。悪い意味ではない。どこを見渡しても海と山に田畑と自然のオンパレード。日ごろ目にしていないせいか、どれも新鮮に映り、澄んだ空気とともに身に沁みだした。訪れた瞬間から感動しているのに、更なる衝撃が…。滞在先は都井岬ということで、ご納得いただけるだろう。車の前に馬が! 最高の出だしである。

研修の1日は毎朝4時ごろ出港し、せっせと網を揚げ、お魚さんをとる。今年の9月は盛漁期ではないものの、日が進むにつれてとれる魚が変わるというおもしろい時期にあたり、多種多様な魚と出会うことができた。港に帰ると、今度は隣町の日井津漁港の市場へと運ぶ。産地の市場は漁業者さんの持ちよる魚種によって営まれている漁法を透けてみることで、

非常に興味深い経験ができた。

午前の残りや午後は釣りや網の補修、網についた牡蠣殻落とし（これは得意!）など。まだまだ強い日差しの下で真っ黒にこげました。そして、夜はおいしいお魚を腹いっぱい味わう。これも重要な研修のひとつです（笑）。

こうした漁業の体験だけではなく、ブリの養殖場や加工場など水産施設の見学のほか、第2高畑山や赤池などへも足を延ばし、串間のまちを存分に満喫。

非常に貴重な体験を通し、串間には多くの魅力が詰まっていることも知った。ただ一昔前には観光地として非常に有名であったが、今では…。という話をよく聞いた。決して観光資源に乏しいわけではない。地域を活性化させるには?

気になったことがひとつ。横のつながりである。各方面にパワフルなプロが数多くおられる。若く行動力のある方もたくさんお会いした。しかし、連携がうまくいっていない。特に情報発信の面で。友人に串間の話をするとだれもが行きたいというが、話を聞く前から知っていた人はいない。もったいない。わたし自身の課題でもあるが、官民や業態にとらわれず、一致協力することが一番の近道ではないでしょうか。

多くの方に大変お世話になり、ありがとうございました。必ず再訪いたしますので、またお会いできることを楽しみに。

想

随想



Profile

ふじわらたかひろ (28歳)

京都府長岡京市生まれ。中高6年間、鹿児島で育つ。東京大学農学部を卒業後、同大学大学院農学生命科学研究科の修士課程を修了。昨年4月農林水産省に入省し、現在、水産庁資源管理部国際課で大西洋・インド洋の漁業管理機関に関する業務を担当。

「岬の駅」都井岬 イベント情報

misakistation toimisaki

「岬の駅」都井岬 TEL 0987-76-1111

都井岬 秋のフォトコンテスト

都井岬の自然風景・野生馬・植物・昆虫の写真など、お1人2枚までご応募いただけます。

●応募締切=12月28日(金) *消印有効

●結果発表=平成25年1月11日(金) 午前10時に「岬の駅」都井岬ホームページにて発表。受賞者には直接ご連絡します。

●作品展示=1月12日(土)~31日(木) 岬の駅1Fロビー

●応募形態

・作品はすべて印画紙(銀塩タイプ・インクジェット両方可)によるプリント。

・サイズはA4・2Lサイズのみ。

・カラー、モノクロ両方可。

・単写真のみ(組写真は不可)

・10月1日以降に撮影されたものに限る。

・都井岬の自然風景、野生馬、植物、昆虫などの写真を募集。

*作品の裏面に、住所・氏名・年齢・連絡先・撮影場所・作品のタイトルをご記入したものを貼付してください。



●応募・問い合わせ先=〒888-0221 串間市大字大納字御崎42-3 「岬の駅」都井岬 TEL 76-1111

『といくんみさきちゃん』を応援しよう!

ゆるきゃらグランプリ2012で現在、都井岬のゆるキャラ『といくんみさきちゃん』が8,500票を集め、全国62位の位置につけています。

町おこしの一環で全国の自治体が前年優勝

「熊本のくまモン」の勢いを目の当たりにし、力

を入れていきます。

投票は11月15日まで毎日、パソコン・携帯から応募可能。といくんみさきちゃんにぜひ、投票をお願いします。

*最初に登録を済ませれば、毎日投票することができます。

左記、QRコード
をご利用ください!



読者プレゼント
お便りをくださった方の中から抽選で2名様に「レストランお食事券(春駒松花堂弁当)」をプレゼント。
※応募締切は11月30日(金)当日消印有効です。

大東エイサー部のみなさん



今年4月に発足した『大東エイサー部』(顧問・三角順子教諭)。部員は3~6年生までの計30人で『桜エイサー太鼓』の分衛勇介さん(日南市)指導のもと、日々練習に励んでいます。この秋、週に1度は市内外の祭りや福祉施設で舞いを披露。多忙を極めています。部長の野辺郁哉くん(6年)はエイサーについて「見どころは元気いっぴいなどところ。あと『カチャーシー』という手踊りは見ている人も簡単に踊れるので、一緒に楽しんでほしい」と笑顔で話してくれました。

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そてつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 19,841人 (前月比-33人)
男9,183人 女10,658人
世帯数8,375世帯

(平成24年10月1日現在)
*平成22年度国勢調査からの推計人口です。

FROM EDITOR'S

か ちごまふるさと屋台村を視察。素敵な出会いがあった。鉄板焼き屋を経営する24歳の女性経営者だ。「まずはわたしたちが楽しむこと。楽しい気持ちはお客さんに自然に広がるんです」彼女の笑顔に多くのことを教わった。(シ)

10 月は市内各地でイベントが目白押しだった。仕事柄、お邪魔する機会は多いが、ほとんどが『参加者』でなく『取材者』としての立場。ときには仕事を忘れ、家族で参加したい。空しさを感ずるのは深まった秋のせいかな…(サ)

おたよりお待ちしております

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

888-8555 串間市役所総合政策課 情報政策係 行

(No.922/2012.11)

◎ご氏名
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

電話 () -